

第3回二本松市民 放射線被ばく量調査報告会

**獨協医科大学国際疫学研究室福島分室室長
准教授 木村 真三**

外部被ばく量調査測定状況

平成24年10月31日現在

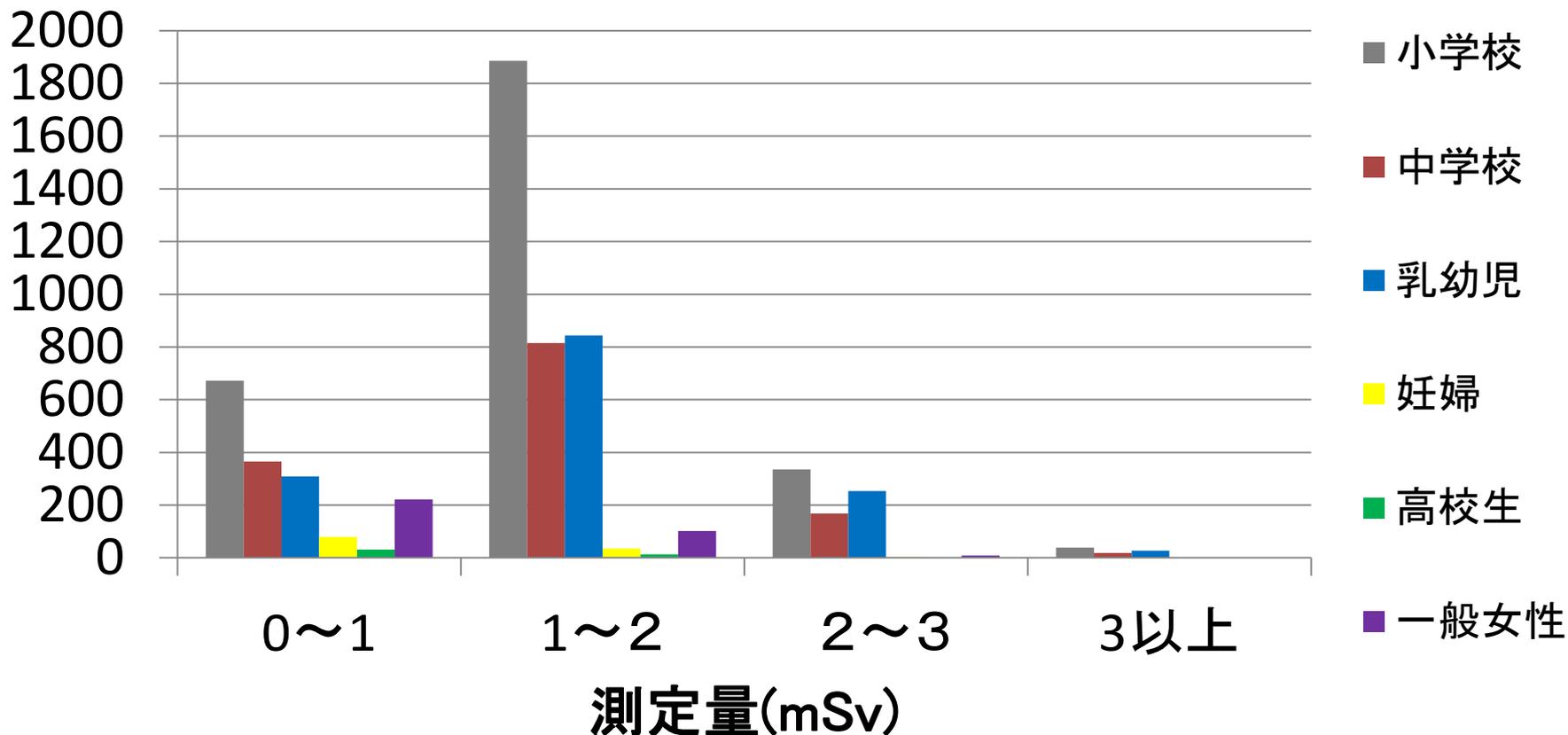
対象グループ	対象者 (人)	希望者 (人)	実測定者 (人)	提出率	平均値 (mSv)	最大値 (mSv)	最小値 (mSv)
乳幼児(0~6歳)	2,495		1,766	70.8%	0.25	0.93	0.01
小学生	3,103		2,948	95.0%	0.24	0.91	0.03
中学生	1,778		1,387	78.0%	0.23	0.91	0.01
市外就学小中学生	147		42	28.6%	0.16	0.68	0.00
妊婦	256		144	56.3%	0.22	0.73	0.02
高校生希望者	1,793	77	54	70.1%	0.21	0.49	0.09
一般女性(19~40歳)希望者	6,653	471	380	80.7%	0.23	0.61	0.01
全測定者	16,225	548	6,721	80.7%	0.24	0.93	0.00

※提出率は全測定者(高校生、一般女性は希望者数から算出)
測定結果は8/9到着分まで・X線検出者を除く

昨年度と比較すると意識の低下が顕著(昨年度;11,388人)

平成24年対象者別年間被ばく推定線量

人数(人)



個人線量計測定結果(小学校)

測定期間 平成24年5月16日～7月15日

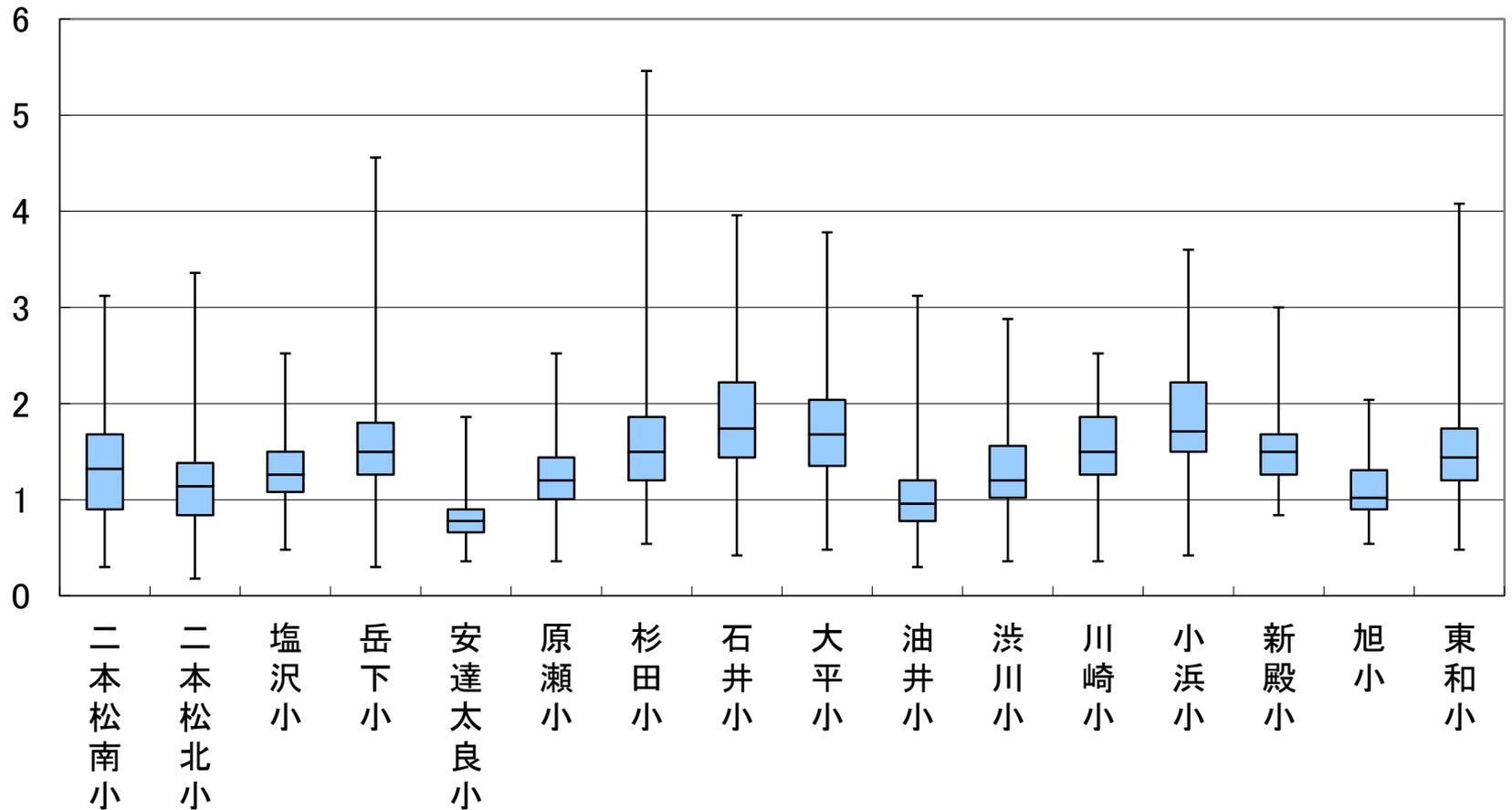
平成24年10月31日現在

学校名	対象者 (人)	実測定者 (人)	提出率	2ヶ月間測定結果		
				平均値 (mSv)	最大値 (mSv)	最小値 (mSv)
二本松南小	294	256	87.1%	0.22	0.52	0.05
二本松北小	454	443	97.6%	0.19	0.56	0.03
塩沢小	102	102	100.0%	0.21	0.42	0.08
岳下小	258	242	93.8%	0.26	0.76	0.05
安達太良小	50	43	86.0%	0.13	0.31	0.06
原瀬小	93	88	94.6%	0.21	0.42	0.06
杉田小	243	238	97.9%	0.27	0.91	0.09
石井小	178	171	96.1%	0.31	0.66	0.07
大平小	159	147	92.5%	0.29	0.63	0.08
油井小	359	341	95.0%	0.17	0.52	0.05
渋川小	129	117	90.7%	0.21	0.48	0.06
川崎小	119	109	91.6%	0.26	0.42	0.06
小浜小	184	179	97.3%	0.31	0.60	0.07
新殿小	91	87	95.6%	0.25	0.50	0.09
旭小	66	66	100.0%	0.19	0.34	0.09
東和小	324	319	98.5%	0.25	0.68	0.08
市外小学校	100	28	28.0%	0.15	0.68	0.00
全小学校	3,203	2,976	92.9%	0.23	0.91	0.00

※調査率は全測定者、測定結果は8/9到着分まで・X線検出者を除く

平成24年小学校年間被ばく線量推定

測定量(mSV)



個人線量計測定結果(中学校)

測定期間 平成24年5月16日～7月15日

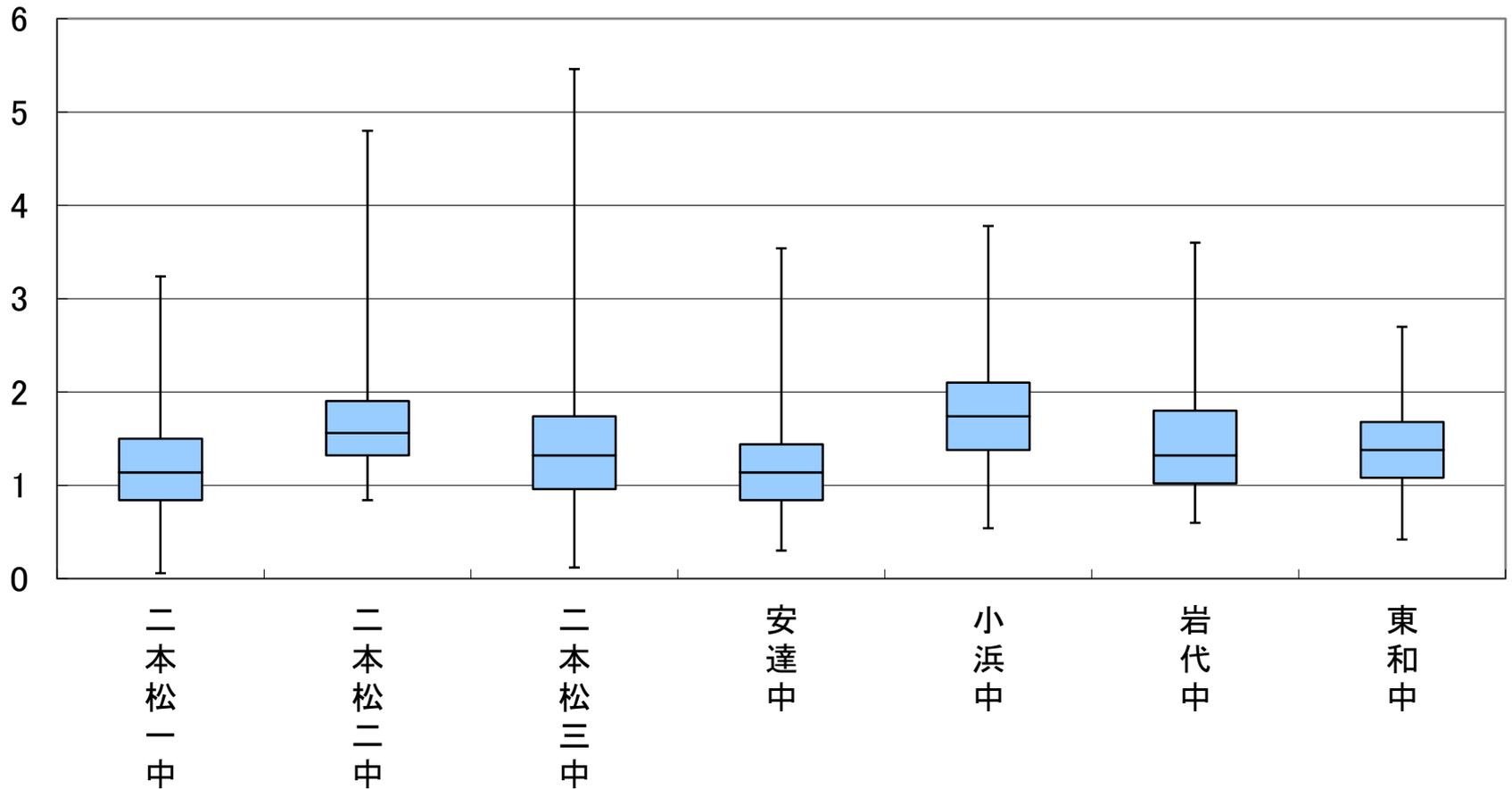
平成24年10月31日現在

学校名	対象者 (人)	実測定者 (人)	提出率	2ヶ月間測定結果		
				平均値 (mSv)	最大値 (mSv)	最小値 (mSv)
二本松一中	498	375	75.3%	0.21	0.54	0.01
二本松二中	166	113	68.1%	0.28	0.80	0.14
二本松三中	360	313	86.9%	0.24	0.91	0.02
安達中	355	214	60.3%	0.20	0.59	0.05
小浜中	100	96	96.0%	0.30	0.63	0.09
岩代中	99	90	90.9%	0.24	0.60	0.10
東和中	200	186	93.0%	0.23	0.45	0.07
市外中学校	47	14	29.8%	0.17	0.34	0.04
全中学校	1,825	1,401	76.8%	0.23	0.91	0.01

※調査率は全測定者、測定結果は8/9到着分まで・X線検出者は除く

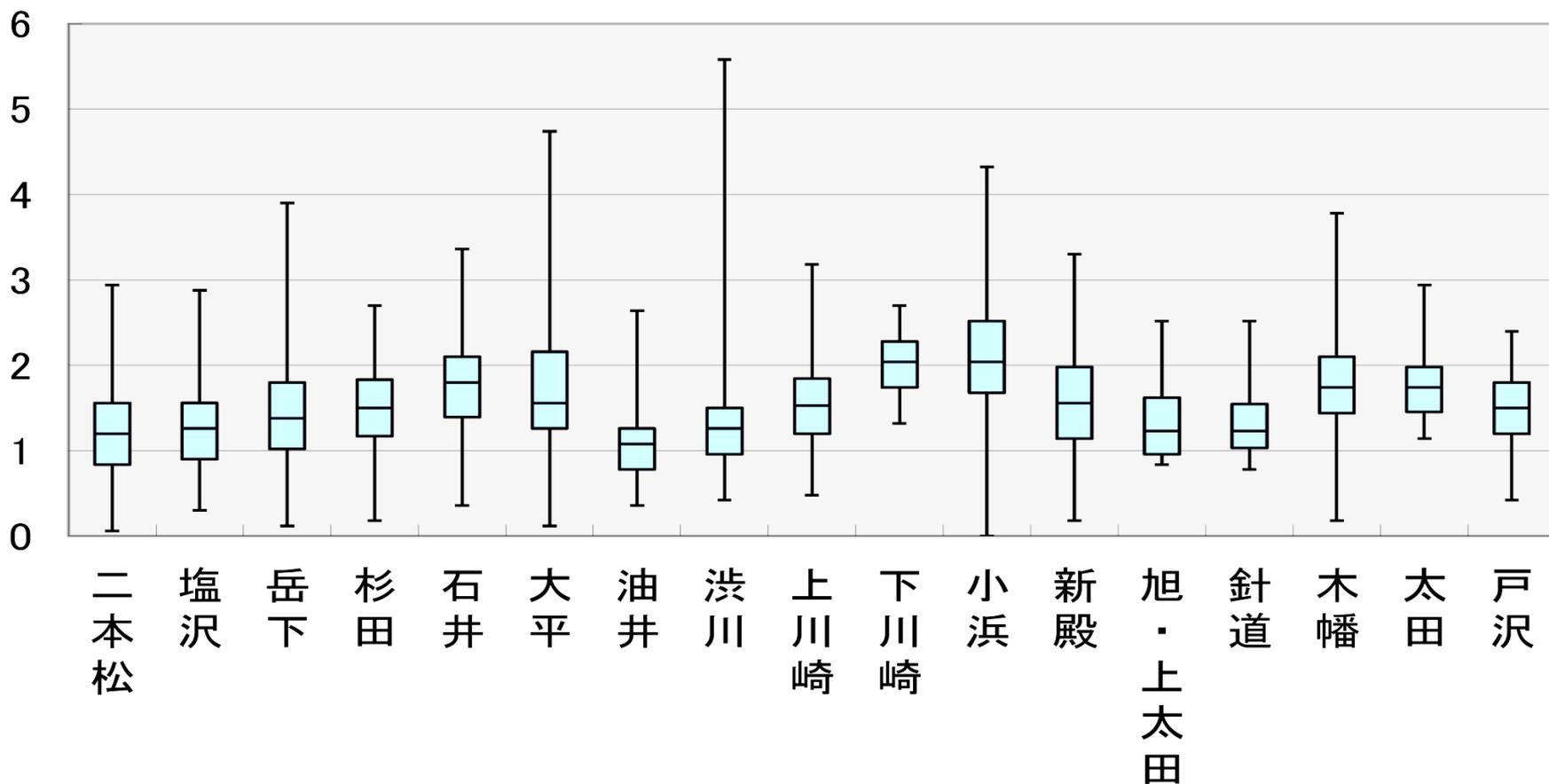
平成24年中学校年間被ばく推定線量

測定量(mSV)



平成24年乳幼児年間被ばく量推定線量

測定量 (mSV)



【年間被ばく線量詳細調査】

・対象者

年間被ばく推定線量が 3mSv を超える者。
1歳未満児は年間被ばく推定線量が 2mSv を超える者。

・調査方法

訪問、電話等による聞き取り調査。

詳細調査結果

対象グループ		対象者	調査方法		
			訪問	電話等による聞き取り調査	電話不通、転出等により確認不可
乳幼児	1歳未満	43	1	28	14
	1歳以上	25	5	19	1
小学生		54	5	46	3
中学生		25	4	20	1
高校生		0	0	0	0
妊婦		1	0	1	0
一般女性		9	0	5	4
計		157	15	119	23

※年齢算定基準日は、平成24年4月30日現在。

※確認できない者は、今後確認作業を続ける。

詳細結果からわかったこと

◆訪問、電話等による聞き取り調査の結果、未装着、放置期間が長かったなど、2か月間正しく装着しなかったと思われる測定者が多く見受けられた。(約35%)

◆**バッチを置く場所が結果に大きく影響**することもあり、正しく測定することや、自宅や活動する場の線量を知ることが大切である。

【今後の方針】

(1) 健康管理対応 1 mSv/年以下を目指す

- ① 被ばく量管理
- ② 放射線学習会
- ③ 健康診査の充実
- ④ 妊婦リフレッシュ事業
- ⑤ 乳幼児リフレッシュ事業

①被ばく量管理

市民健康手帳の配付(平成24年10月全市民に配付済み)

②放射線学習会

4テーマを市内各4会場(計16回)で実施(9月~11月実施)

・内容:心のケア、低線量被ばくの影響、食の安全、遊び

③健康診査の充実

●対象年齢の引き下げ

・30歳以上⇒19歳以上

●検査項目の充実

・血液検査(白血球・腎機能等)項目追加

●自己負担金の軽減

・3割負担⇒1割負担へ 等

④妊婦リフレッシュ事業

市内15施設と契約

- ・妊娠期間中に宿泊費補助券(1枚5000円)を10回利用可

⑤乳幼児リフレッシュ事業

親子バス旅行の経費補助事業

- ・バス借り上げ料、入場料その他施設料、保険料の補助
- ・対象は、幼稚園(公立12、私立5)・保育所(公立7、私立8)

(2) 被ばく量調査

- ① 個人積算線量計の年1回測定継続
 - ・測定後の高値者への詳細調査(面接等)
- ② WBC調査の継続(WBCの年度内増設検討中)
 - ・市民の測定(10月～高校生測定開始)
 - ・乳幼児の測定は、携帯型岡野式WBCにより測定終了(平成24年9月で終了)

分析依頼 岡野真治先生、佐藤齊先生 木村真三先生、桂川秀嗣先生

【住宅除染の実施状況】

【平成24年度まで】

対象者：18歳未満(平成24年4月1日現在)の子供がいる世帯

実施開始：平成23年12月

該当件数：約5,000件

除染実施件数：412件(平成24年10月末日現在)

【平成25年度】

全世帯実施予定。

除染順位を考慮し、地区毎に実施する予定。